

瀬戸大橋を一望する

中 島 満

この度、実際に見たいと思っていた本四3ルートのひとつである児島-坂出ルート（瀬戸中央自動車道）に架かる「瀬戸大橋」を岡山県から香川県にかけて写真に収めることが出来ましたので、ご紹介いたします。



①②③は、岡山県倉敷市から望んだ写真です。④の写真で橋を吊っているケーブル線は金属性の物で覆われていて、少しずつ短めにジョイントされています。

実は、このケーブル線がどの様に吊られて居るのか知りたくて、実物を見たかったのです。橋梁の専門知識は私には有りませんが、橋桁部分を見ると添加物等の詳細がわかります。

実際の橋と、船と海の遥かなる景色は最高によかったですよ！！





⑤は香川県坂出市側から写したもので、橋を吊っている部分の詳細になります。

⑥は岡山県倉敷市側から橋の支点を撮ったものですが、一般の橋では見られない構造だと思います。

⑦は香川県坂出市側から望んだ写真です。

坂出市は、香川県の北部に位置する瀬戸大橋の四国側の玄関口にあたる場所です。坂出市で降り、本家の讃岐うどんを食べてきましたが、本家の讃岐うどんは格別な味でしたよ。

次なる旅の機会には、明石海峡橋も見たいですね！！

世界最長の吊り橋である「明石海峡大橋」は全長3,911m、中央支間長1,991m。開業以来、10年以上の長きに渡り「世界記録」に認定され、ギネスブックに掲載されています。明石海峡大橋の主塔の高さは海面上297.3mで、国内にある構造物では4番目の高さです。

我が社が携わった本四連絡橋は、当時の橋梁製作の先進技術を結集したものであり、先人の努力が詰まったものです。

瀬戸大橋をはじめとした本四連絡橋に携わった会社のOBであることは、誇らしいことであると言えます。